

議題1 上越市の観光施策の課題、今後の展望など

- ・ 観桜会以外の通年観光に対する行政の考え方について
- ・ 観光案内（入口）としてのネット検索の充実について（写真の持つ魅力、見せ方）
- ・ 観光地（現場）の充実について（どこをどのような観光地にするのか、何を売りにするのか）
- ・ レンタサイクルを利用した観光について（サイクルスポットコースマップの作成など）
- ・ インバウンドによる観光について（多様なニーズに対応できる観光地にするために）

議題2 調査、研究を行うべきテーマ、項目、内容について

テーマ：寺町を活用した観光地について

項目：お寺をどのような観光地にしたいのか。

内容：寺町の方々の意向について～観光地にしたいのか、確認する必要がある。

現在統一した景観などの話も出ているが、住居も併用されているため難しいと聞く。

数ある寺のうちパワースポット巡り等、そのお寺の歴史や特徴(ご利益)を活かした観光サービスを提供する必要がある。

テーマ：上杉謙信公生誕地としての春日山神社や林泉寺について

項目：戦国最強武将の上杉謙信公のゆかりの地として、歴史的価値の高い場所であるが、観光地としてはあまりに寂しい。周辺整備不足。

内容：春日山神社や林泉寺だけでなく、上杉謙信が修行を積んだと言われる神秘の滝寺不動尊や戦前に籠って不動明王に必勝祈願した毘沙門堂などもあるが、知名度は低い。これらに関連させる等、観光地としての仕掛けや工夫、周辺整備が必要。

謙信公にあやかる勝負運のご利益事パワーを（山形県米沢市以上に）もっとPRすべき。上杉謙信＝上越市としての認識強化が必要。

山形県米沢市の上杉神社及びその周辺（飲食店、お土産店など）を視察すべきでは。

テーマ：前島密記念館、生誕地としての観光について

項目：郵便の父としてあまりに有名であるが、日本の近代化の父でもある。

保険制度、鉄道、運送、電信電話、かな文字など、その功績は大きい。

内容：6月22日より、新潟日報朝刊で直木賞作家の門井慶喜氏の連載小説が始まった。

ドラマ化にすべく機運が少しずつ高まっているが、市としても何らかのアクションや後押しができないか。横須賀市との連携、記念館を含めた観光地としての周辺整備など必要。

テーマ：直江津港の見せ方について

項目：現在は埠頭のスクラップ置き場が目立ち、観光地として認識できないが、市として今後どのような港にしていくのか、展望がみえない。

内容：海の駅的な発想で観光スポットとして整備するのか、現状のままなのか行政の考え方を聞いた。